

平成21年度事務事業評価シート (20年度実施事業分)

事業番号	11 05 02	中期総合計画主要施策番号	-	担当課	部・課	建設部 河川課	
事業名	水防管理費			内線	3435		
				E-mail	kasen@pref.nagano.jp		
事業の概要等	事業の目的	水防活動に必要な情報機器等を整備、保守点検することによって、水防活動時に水位・雨量情報を配信し、洪水による被災の回避、軽減を図る。					
	事業の必要性	[現状(事業の目的との間にどのようなギャップがあるか)] 洪水時に県が観測している水位・雨量情報を配信し、水防活動や避難行為が行われている。					
		[原因分析(ギャップが発生している原因は何か)] 洪水時に水防活動や被災回避のための水位・雨量情報を確実に配信する必要がある。					
		[課題の特定(事業の実施により解決しようとする課題は何か)] 確実な情報収集及び配信するためには河川管理者である県が情報機器の適正な保守点検を行い、水防活動時に遅滞なく情報を配信する必要がある。					
	事業内容	・水防計画書等の作成 ・水防工法指導者の育成 ・水防情報システムの保守点検 ・水防計画樹立に必要な基礎資料の収集、水防対策に必要な水位、雨量観測所の運営					
実施期間	S24 ~	根拠法令等	水防法、河川法、長野県水防協議会条例				
成果と達成状況	事業の目指す成果	達成度(期待どおり)の判定基準(H20)			達成状況		評価
	水防活動時に情報収集及び雨量・水位情報の配信を確実にし、水害による被災の回避、軽減を図る。	適正な保守点検を行い、水防活動時の情報機器の故障を防止し、水防活動時に水位・雨量の情報を収集配信し、水害による被災の回避、軽減を図る。			情報機器が水防活動時に情報収集及び配信を確実にし、被災防止ができた。		a.期待以上 b.期待どおり c.やや下回る d.期待以下
事業コスト	区 分	単位	19年度	20年度	21年度(当初)	20年度の概要	
	最終予算額 (A)	千円	138,914	111,929	43,124	国庫・県単	県単
	決 算 額 (B)	千円	204,425	106,797		実施方法	直接・委託
	B(H21はA)のうち一般財源	千円	166,598	74,863	12,338	歳出節別内訳等	・需用費:13,033 ・役務費:611 ・委託料:86,667 ・使用料:6,464 ・負担金:22
	概 算 人件費	人	2.00	2.00	2.00	(単位:千円)	
	従事する職員数	人	2.00	2.00	2.00		
概算人件費 (C)	千円	14,280	14,298	14,298			
概算事業費 (B(H21はA) + C)	千円	218,705	121,095	57,422			
事業実績	内 容	単位	19年度	20年度	21年度(予定)	左記以外の20年度の実績	
	雨量局数	基	51	51	51		
	水位局数	基	44	44	44		
事業の課題	区 分	判 定 ・ 説 明					
	事業のニーズの変化	増加	横ばい	減少	判定の説明	・近年の異常気象や多発する局地的豪雨等河川管理の水防活動への責務は高い。 ・水防法及び河川法で河川管理者が行うことになっている。	
	県の関与を見直す余地	余地なし	当面余地なし	余地あり			
	有効性を高める余地	余地なし	当面余地なし	余地あり			
	効率性を高める余地	余地なし	当面余地なし	余地あり			
	課題の総括	今後も水防活動に必要な水位及び雨量観測所の管理を適切に行い、水防活動に支障を及ぼすことなく、水害による被災の回避、軽減を図る必要がある。					